

# 南城市サッカー大会 新型コロナウイルス感染予防に配慮した 大会運営 ガイドライン

## 1 大会運営にあたって

- ① 大会当日、選手の健康状態を確認できる体制にすること。
- ② 選手には、免疫力を高めるため、十分な睡眠、バランスの取れた食事を心掛けさせること。

## 2 三密を避ける取り組み

- ① 大会会場に入場できるのは役員・各チーム選手、監督、コーチ、チーム役員（区長・自治会長）とする。
- ② 応援者については、自粛をお願いする。
- ③ 試合間の入れ替えについては、前の試合の選手が全員出てから行い、ベンチの消毒をした後に次の試合チームが入るようにする。
- ④ ベンチ内についても、ソーシャルディスタンスに心掛け、十分な距離を保つこと。

## 3 検温及び健康観察について

- ① 大会当日の朝、必ず検温及び健康観察を行う。
  - ・熱はないか
  - ・咳や鼻水などの風邪症状はないか
  - ・強いだるさや頭痛はないか
  - ・息苦しさはないか※発熱や風邪症状のある選手やチーム関係者の大会参加・観戦は認めない。
- ② 検温後は、体温を健康状態申告書（団体用）に記入し大会本部に提出してください。（別紙）
- ③ エントリーシート及び健康状態申告書は、該当チームの第1試合開始前までに大会本部に提出する事。
  - ※体温・健康状態申告書に記載がない選手は参加を認めない。
  - ※途中参加の選手については、別紙、健康状態申告書（個人用）を本部に提出すること。
- ④ 大会会場入り後に発熱症状等、体調不良の選手は帰宅する。
- ⑤ 大会終了後、帰宅後も健康観察を行ってください。

## 4 手洗い・うがい・消毒について

- ① 会場への入場前、入場後は手洗い・うがい・消毒を行うこと。
- ② 手洗い後の手を拭くタオルは共有しないこと。

## 5 マスク等について

- ① 基本的にマスクを会場入りから帰宅まで全員着用すること。
- ② アップ中・試合中の選手についてはマスクを外す。
- ③ 外したマスクは清潔に保ち、個別に分かるように保管すること。

## 6 試合中の注意事項

- ① 試合前の選手チェック時は、十分な距離（2m程度）を保つこと。
- ② 試合前の声出しや円陣は行わない。
- ③ 試合前の整列は行わず、タッチラインより各ポジションへ分散する。

- ④ 試合後の整列は行わず、審判員とキャプテンで確認する。その際も握手はなしとする。
- ⑤ ユニフォームの色が同色の場合、本部よりビブスの貸し出しはしますが、共有はしない。  
※洗濯後に使用させる。
- ⑥ タオル・給水用コップ・ボトルは共有しない。
- ⑦ 試合球については、こまめに消毒を行う。

## 7 審判員について

- ① ホイッスルの共有はしない。(消毒をこまめに行う。)
- ② 審判着の共有はしない。数が不足する場合は、ラインズマンはビブスで行う。ビブスについても共有しないこと。
- ③ 黄・赤・緑カードについては、使用后消毒を行うこと。

## 8 その他

- ① 大会終了後、チームが控えていた場所は、各チームで消毒を行う。
- ② 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、体育協会事務局に速やかに連絡し、濃厚接触の有無等について報告すること。